

# 冬の戸外で自然と親しむ

中村 紘子  
(小学校教諭)

## 冬の庭でロゼット観察会



ロゼットとは...

「八重咲きのバラの花びらのような」という意味。冬の庭には、スミレ、タンポポ、ナズナなどの多年草が、寒さから身を守るために、このような姿でじっと春を待っています。



タンポポ

スミレ

春になると咲くがわいらい  
花が待ち遠しいよ

頑張っ〜！と  
みんなを応援  
したくなりますね。

ナズナ

春には、小さな  
白い花が咲きます。



園にある見えるもの、見えないもの。子ども体のいっばいに降り注ぐ、大人からのメッセージ。

中村 紘子 (なかむら ひろこ)  
小学校園工科講師。森のようちえんや木育を通じた子育て支援に関心をもち、千葉県にて木育おもちゃカフェの運営に携わる。

冬の庭に、小鳥を呼ぶ。

作ってみよう!



松ぼっくりにピーナツバターを  
たっぷり塗って...  
雑穀や小さな実を  
入れた紙袋の中へ。  
袋の口をしっかりと  
閉めたらシャカシャカ  
振ります。



シャカ  
シャカ



小鳥さん  
来るかな~

松ぼっくりに  
雑穀や実が  
たくさんくっいたら、  
ひもをつけて、  
庭の木々に  
食布ります。